

木造建築科

住宅づくりのプロを目指そう

住宅づくりのノウハウ学べます！

木造建築科では住宅やお部屋に興味があり、将来住宅づくりの仕事に就きたい方を応援します。そして希望する仕事に就職していただけるよう、全面的に就職支援を行います。

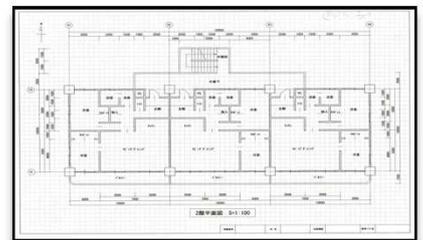
【将来のお仕事は】

大工さんなど住宅施工の仕事、住宅リフォームの仕事、住宅内装仕上げの仕事、住宅関連商品の企画や販売の仕事、住宅設計の仕事など、住宅に関連する様々なお仕事に就くことができます。

木造建築科は県下で唯一 住宅の施工を基礎から学べる学校です。住宅ができるまでの過程を、学科や実習を通して分かりやすく学んでいきます。>>> 授業の様子を写真とともにご紹介します。

【学 科】では

建築の構造や法規など、住宅の施工に必要な知識を学びます。また、住宅設計の基礎から建築CADソフトを使った図面作製も学びます。



建築CADを使って描かれた図面

【実 技】では

住宅の施工に必要な技術を学びます。道具の取扱いからはじまり工作技術を身に付け、実際に建物をつくり仕上げるなど将来の仕事で役に立つ技術を分かりやすく学ぶことができます。また、インターンシップや現場見学なども充実し、より実践的な仕事について学ぶことができます。



現場見学

インターンシップ

文化財の見学

古民家の見学

【資格の取得】は

就職に有利で将来必要となる資格の取得や技能講習を受講します。



玉掛け技能講習



小型車両系運転技能講習



小型移動式クレーン技能講習



建築大工国家試験

【その他】にも

各種イベントへの参加や地域交流などをおこない、学校生活をエンジョイ！



センター祭り



ものづくり道場



校内体育大会



住宅づくりって面白い！ものづくり、夢づくり、街づくりをしませんか？

【今後期待される住宅づくりと、住宅づくりの現状についてのお話】

東日本大震災後の電力不足をきっかけに、今後の住宅のあり方が見直されています。木造住宅は環境にやさしい優れた建物で、今後の普及が期待されています。しかし現在、木造住宅づくりの担い手である建築大工など職人は激減しており、人材不足が深刻な問題となっています。大工など施工技術者が不足となる状況は、鳥取県でも同様です。

男女を問わず、「住宅づくりをしてくれる人」をみんなが期待しています。



丸山アナウンサーも実習を体験！

【木造建築科についてQ&A】

Q 住宅の仕事や勉強って難しくないの？

A 初めての方でも基礎的な部分から分かりやすく学んでいただけます。住宅の仕事は幅広い分野があり、全てを学ぶことは一年では難しいです。木造建築科では仕事で必要となる部分に特化して学習していきます。

Q 実習はしんどくないの？

A 初心者から始めることができる実習カリキュラムです。体が慣れるまで段階を踏んで進んでいきますので、しんどいこともなく大丈夫です。

Q 女性でも受講することができるの？

A 過去にも数々の女性が訓練を修了され、住宅関係へ就職されていますので、もちろん女性でも大丈夫です。カリキュラム的には建築大工養成のように感じられますが、科目の内容的には施工系の仕事を中心に、他にも住宅の設計、住宅事務や販売などの仕事に就かれた方も多数おられます。

Q 将来どんな仕事に就けるの？

A 主な就職先は
大工を含む住宅施工の仕事、住宅リフォームの仕事、住宅施工管理の仕事、住宅内外装施工の仕事、住宅関連商品の企画や販売の仕事、住宅設計の仕事、建築材料の加工や販売の仕事、その他 住宅に関係する様々な お仕事に就くことができます。

Q どんな資格が取れるの？

A 国家資格「建築大工」3級技能検定の受験や各種技能講習（小型移動式クレーン、小型車両系建設機械、玉掛け技能、その他技能講習等）などを受講します。

更に木造建築科を修了すると、「2級建築士」、「木造建築士」の受験資格について修了後の実務経験を7年から3年に短縮する特典があります。※実務経験の短縮は高等学校を卒業した者に限られます。

Q 一日の授業時間や休みは？

A 通常の時間割は「午前9時から午後4時35分までの7時限授業」です。休日は土日祝日、夏休み（約20日）、冬休み（約10日）、その他開校記念日などの指定訓練休があります。

最後にひとこと

住宅づくりは奥が深いもので、1年間という短い期間では、全てを学ぶことは難しいです。業界での活躍を目標に、住宅づくりに必要な知識や技能を一から学び、将来の夢に向かって一緒にがんばりましょう！